

「平成22年度城陽市消費生活展」への出展報告

1. 消費生活展の名称:平成22年度城陽市消費生活展
2. 主催:城陽市消費生活センター
3. 開催期間及び場所:平成22年11月3日10:00～16:00
文化パルク城陽(寺田コミュニティーセンター)
城陽市寺田今堀1番地

4. 出展内容:

4.1 パネル展示 <パネル 4枚>

- ・扇風機からの出火
- ・電源コード断線による事故
- ・サンダルの巻き込まれ事故
- ・湯たんぽの破裂事故

4.2 事故品展示 <4種類>

- ・長期使用の叩けば回る扇風機
- ・ねじれや折り曲げの繰り返しで芯線が断線して発火した電気カーペット
- ・エスカレーターに巻き込まれたサンダル
- ・ふたをしたまま温めて破裂した金属製湯たんぽ

4.3 配布物

- ・製品安全パンフレット
- ・身守りハンドブック2010
- ・ついっかりが事故のもと(冬の注意喚起リーフレット))
- ・こんな事故にもご用心(No15)(注意喚起ちらし)
- ・リコールなど注意を呼びかけています(No14)(注意喚起ちらし)

5. 出展概要

当該消費生活展は、城陽商工会議所が主催する「第31回JOYO産業まつり」開催にあわせ、城陽市消費生活センターが、市民が豊かで合理的な消費生活を送ることを目指し、消費生活に対する認識を深めることを目的として開催するもので、今回初めてNITEに出展依頼があり、参加しました。

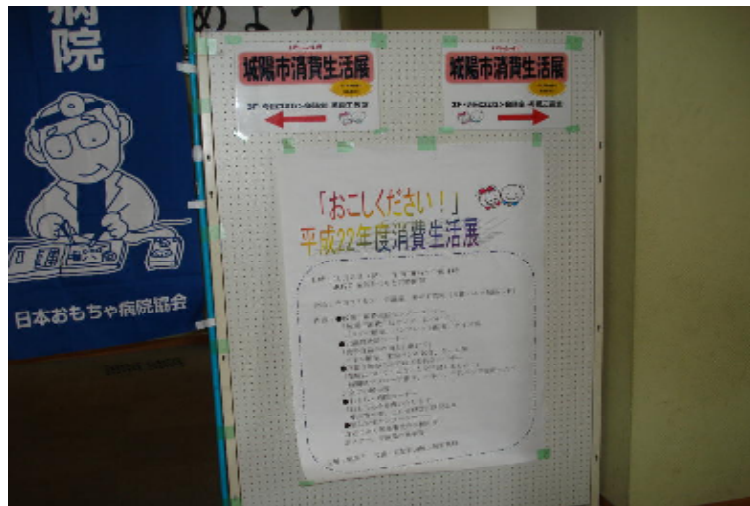
NITEブースでは、長期使用の叩けば回る扇風機、ねじれや折り曲げの繰り返しで芯線が断線して発火した電気カーペット、エスカレーターに巻き込まれたサンダル、ふたをしたまま温めて破裂した金属製湯たんぽについて、事故品やポスターにより来場した消費者の方々へ説明をするとともに、身守りハンドブック等の配布を行うなど注意喚起しました。

当日は「第31回JOYO産業まつり」に来場された家族連れがNITEブースにも訪れ、事故品に熱心に見入ったり、「なぜこういう事故が起きるのか？」等質問をされたり、NITEがプレスレクをした、扇風機が燃える映像等をご存じの方からは、その後扇風機を廃棄した等のお話も伺え、製品安全に対する関心の高さが伺われました。

NITEが恒常的にプレスレクを行うことにより、消費者へ情報が確実に広く伝わり

始めていることが伺われ、継続して注意喚起をすることの必要性を改めて感じました。

城陽市消費生活展入口



NITEブース

